



発行日
H20.9.1
発行者
衣川台自治会総務部
世帯数
335世帯

盛り上がった夏祭り～衣川台の夏終わる～

夏祭り特集

夏祭り予定日の23日（土）が雨天となり、皆様方には大変ご迷惑をおかけしましたが、翌日は天気も回復し無事に夏祭りを終えることができました。前日・当日準備にご協力下さいました各団体の皆様や地域の皆様方、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

夏祭りの24日（日）は午後からみどり会主催の地蔵盆や子ども会主催の子ども祭りが盛大に行われ、そして夕方の6時より上田自治会長の力強い開会宣言を皮切りに夏祭りがスタートしました。仰木小学校の児童による仰木太鼓の演奏、エアロビクス謡曲、詩吟、フラダンス、コントそして恒例の江州音頭、最後に森文体部長の閉会宣言で本年度の夏祭りが滞りなく閉じられました。

子ども会のbingoゲーム

お父さんがねずみになつて大盛り上がりました。



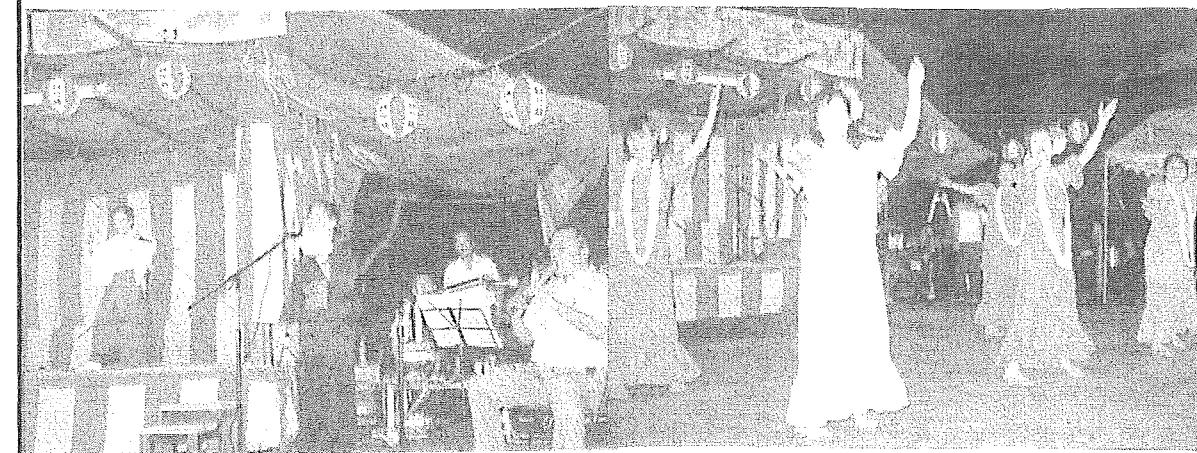
エアロビクス同好会による エアロビクス パートⅠ

逆に元気をいただきました。



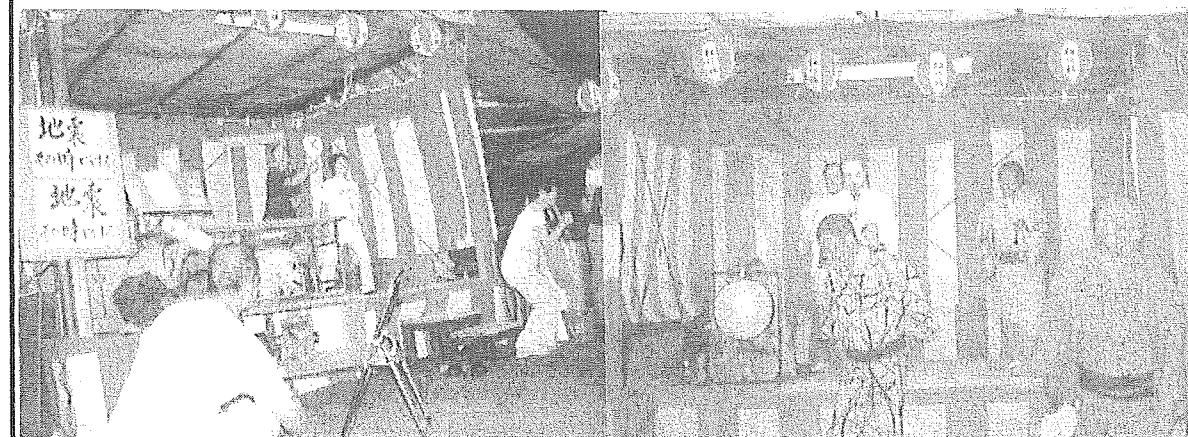
エアロビクス パートⅡ

松韻会による謡曲



詩吟同好会による詩吟

フラダンス同好会によるフラダンス



防災部による防災啓発コント

守山同好会による江州音頭

豆知識③ 仰木太鼓



西暦900年代、平安中期に源家二代の祖、源満仲公が仰木に在任中五基の神輿を献上、盛大な仰木祭を始めた。以来、仰木最大の行事として、古式祭典を守るこの祭りの進行役として、重大な役割を果たしてきたのが仰木太鼓である。

千余年の歴史をもって里人の愛され、受け継がれてきた仰木太鼓は、平成三年二月一日、大津市無形民俗文化財の指定を受け、県、市内外の公的な重要行事にも参加出場し、活躍を続けている。

仰木太鼓の特色は、横打ち、低い姿勢で両側から相打ちをし、地味ながら迫力ある勇壮な響きに圧倒される。主なリズムは「集来打ち」、「宮打ち」、「雨乞い」「大宮太鼓」等である。

保存会の活動を中心に、仰木太鼓は町のシンボルとして、大津市無形民俗文化財の誇りをもって仰木祭と共に愛し、心のふれあい、郷土愛を深めながら、後世に末永く継承し、地域発展に寄与していきたい願う。

「仰木太鼓保存会資料」より抜粋

豆知識④ 地蔵盆の地蔵



衣川台の地蔵盆の地蔵さんは三十数年前に当地の宅地造成の際に出土したもので、普段は円成寺（結城住職）で保管されている。

（みどり会会長さんの話より）

夏祭り（地蔵盆）のお礼

衣川台老人クラブ

雨のため一日遅れの24日に自治会夏祭りと子ども会夏祭りに合わせて、地蔵盆が開催されました。

円成寺 結城住職様の地蔵盆法要が子どもたちを中心に行われ、夏休みの思い出になったと思います。

祭壇には地域の皆様より、多くのお供えを頂き、厚くお礼申し上げます。

お供えにつきましては、自治会、みどり会、子ども会、オアシス、子育て玉手箱で有意義に使わせて頂く所存です。

地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

みどり会会長 安部 保

模擬店も大繁盛！

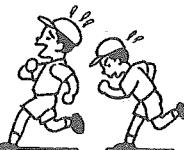


模擬店のメニューはどれもおいしく、きいろ会さんや防災・囲碁同好会さん等のご協力のお陰で夏祭りがさらに盛り上りました。

「輪投げやあてもの、楽しかったです。かわいいくまさん、ぞうさん、ありがとうございました。孫を遊ばせられてよかったです。」という嬉しいご意見もいただきました。模擬店関係の皆様、ありがとうございました。そしてご苦労様でした。

ご寄付、ありがとうございました。

このたびの夏祭りには多数の方々より、多額のご寄付をいただきました。夏祭りの運営資金に活用させていただきました。誠にありがとうございました。厚かましいですが、今後ともどうぞよろしくお願いします。



学区運動会のお知らせ

10月12日（日）に仰木の里東小学校を会場として、第12回仰木の里学区市民運動会が開催されます。詳細につきましては後日、回覧させて頂きますが、どなた様でも参加できますので、運動がてら多数ご参加下さいよう、お願いします。（予備日13日の祝日）

編集後記

何よりも衣川台の夏祭りが順延になりましたが、無事に終えることができたことは、本年度の役員にとりまして嬉しい限りです。心を一つにして、一つのこと取り組むことの大切さやすばらしさをこの体験を通して、改めて感じました。加えて、地域づくりは議論することも大切でしょうが、一つの課題をみんなで達成していく過程で形となり、充実していくものであるとこのたび強く思いました。夏祭り、ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。